

出席者

[正副会長] 松永会長 金井副会長
[理事] 実川理事長 他常任理事 連盟理事

【出席者 19 名、委任状 3】規約第 22 条により成立

本日の議事

【進行】井利 【書記】山口

1. 主な実施済み業務

- (1) 2/11 市川 Special 大会：学生枠に関する規定に反した登録をした市があったので、大会開催要項にも学生の人数制限について記載することを検討する
- (2) 2/22 市民ダブルス大会：代表選考の大会、代表候補者を選定
- (3) 3/2 混合ダブルス大会：試合数が多い運営だったが、円滑に遂行
- (4) 3/8,9 中級者講習会：ウェンプレーの協力で好評

2. 主な当面の行事

- (1) 4/13 審判講習会を開催
- (2) 4/29 春季大会：前半・後半に分けないで開催、本部を適正な人数で運営できるよう検討をすすめる

3. 総会に向けて

- (1) 基本目標：重点項目を確認
- (2) 退任役員および次年度役員候補を確認、会計収支（決算案）を確認した。次年度繰越金は、前年度より減少する見込み。
- (3) 4月からのシャトル代の値上げが予定されている。→(2)の状況から、大会参加費について、個人戦 100 円引上げ 1,500 円、団体戦 1,000 円引上げ 8,000 円とし、その内容で 2025 年度予算案を提案する。
- (4) 個人戦タイトル：最終成績について確認
- (5) 当番要員割当：次年度大会の当番要員については当番残クラブを優先して充当し、あわせて、新規当番数の人数計算は、登録人数に個人戦参加と団体戦参加の数を反映させた上で、クラブ按分する。

4. その他

- (1) 無報酬で中高生を指導して活動するグループがある。それらについては、裾野を拓げる活動に結びつく。現在 2 グループが確認されており、ジュニア連盟に準じたクラブとして理事会で承認し、当該クラブの「加盟登録書兼部員名簿」の提出をもって、クラブ員の会員登録手続きと認める。
- (2) デジタル委員会からの報告
 - ① 協会ホームページからもタイムテーブル・対戦結果を確認できるよう工夫する
 - ② 協会創立 60 周年をペーパーレス事業の最終年とし、交流に重きをおく記念行事を計画する
 - ③ 公式 LINE アカウント、公式 PayPay アカウントを採用できないか検討を進める

- ④ 総会に実出席しないクラブ分の総会資料はペーパーレスにて対応（協会ホームページから閲覧）する

今 後 の 予 定（連絡事項）

- ◇ 2025 年度市川市バドミントン協会総会：4 月 5 日（土）16:30～勤労福祉センター会議室（役員は 16:00 集合）
- ◇ 2025 年度第 1 回理事会：4 月 5 日（土）総会終了後開催

以上